

現金取得者向け新築対象住宅証明書発行サービス  
設計内容説明書【一戸建ての木造住宅】

性能表示事項	確認項目	設計内容説明欄			設計内容確認欄
		項目	設計内容	記載図書	
5-1 断熱等 性能等級	地域の区分 躯体・開口部の断熱性能等	地域の区分	地域	仕様書	
		適用する基準	外皮性能基準(計算) 外皮仕様基準 <u>選択した基準に応じて、以下の項目に入力してください</u>	仕様書 平面図 矩計図 計算書 部位詳細図	
		<b>外皮性能基準(計算)</b>			
		外皮平均熱貫流率等	・ 外皮平均熱貫流率(UA値) 設計値 UA値計算書による 評価書に記載する(等級4の場合のみ)		
		冷房期の平均日射熱取得率	・ 冷房期の平均日射熱取得率(AC値) 設計値 AC値計算書による 評価書に記載する(等級4の場合のみ)		
		<b>外皮仕様基準</b>			
		躯体の熱貫流率又は断熱材の熱抵抗	・ 断熱材の施工方法 充填断熱工法 外張断熱工法又は内張断熱工法		
		1、2に関してはいずれかを入力	屋根	( ) ( ) ( mm) 断熱材の熱抵抗値 ( m <sup>2</sup> ・K/W) 部位の熱貫流率 <sup>2</sup> ( W/m <sup>2</sup> ・K)	
			天井	( ) ( ) ( mm) 断熱材の熱抵抗値 ( m <sup>2</sup> ・K/W) 部位の熱貫流率 <sup>2</sup> ( W/m <sup>2</sup> ・K)	
			壁	( ) ( ) ( mm) 断熱材の熱抵抗値 ( m <sup>2</sup> ・K/W) 部位の熱貫流率 <sup>2</sup> ( W/m <sup>2</sup> ・K)	
床	外気に接する部分 ( ) ( mm) 断熱材の熱抵抗値 ( m <sup>2</sup> ・K/W) 部位の熱貫流率 <sup>2</sup> ( W/m <sup>2</sup> ・K)				
その他の部分	( ) ( mm) 断熱材の熱抵抗値 ( m <sup>2</sup> ・K/W) 部位の熱貫流率 <sup>2</sup> ( W/m <sup>2</sup> ・K)				
・ 床面積5%以下の外気に接する床の緩和規定の適用 あり なし					
土間床等の外周部	外気に接する部分 ( ) ( mm) 断熱材の熱抵抗値 ( m <sup>2</sup> ・K/W) 部位の熱貫流率 <sup>2</sup> ( W/m <sup>2</sup> ・K)				
その他の部分	( ) ( mm) 断熱材の熱抵抗値 ( m <sup>2</sup> ・K/W) 部位の熱貫流率 <sup>2</sup> ( W/m <sup>2</sup> ・K)				

現金取得者向け新築対象住宅証明書発行サービス  
設計内容説明書【一戸建ての木造住宅】

性能表示事項	確認項目	設計内容説明欄		設計内容確認欄
		項目	設計内容	
5-1 断熱等 対策等級	躯体・開口部の断熱性能等	<b>外皮仕様基準</b>		仕様書 試験成績書 平面図 矩計図 建具詳細図 開口部計算U値資料
		開口部の断熱性能等	<ul style="list-style-type: none"> <li>開口部比率の区分 区分 (い) (ろ) (は) (に)</li> <li>開口部の熱貫流率(U値) ( W/m<sup>2</sup>K)</li> <li>2%緩和適用(窓のみ対象) あり</li> <li>開口部の日射遮蔽仕様</li> <li>4%緩和適用(天窓以外の窓のみ対象) あり</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;">                     建具の種類若しくはその組合せ又は 付属部材( 2)、ひさし、軒等( 3)の設置                 </div>	
	結露防止	<b>外皮性能基準(計算)・外皮仕様基準</b>		仕様書 矩計図 透湿抵抗比計算書 内部結露計算書
	結露の発生防止対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>防湿層(対策の有無と部位を記入してください。)</li> <li>あり ( 屋根 天井 外壁 外気に接する床 )</li> <li>( )</li> <li>なし ( 屋根 天井 外壁 外気に接する床 )</li> <li>( )</li> <li>通気層</li> <li>あり ( 屋根 外壁 バルコニー )</li> <li>なし ( 屋根 外壁 バルコニー )</li> <li>( )</li> <li>防風層</li> <li>あり ( 屋根 外壁 )</li> <li>( )</li> <li>なし ( 屋根 外壁 )</li> <li>( )</li> </ul>		

現金取得者向け新築対象住宅証明書発行サービス  
設計内容説明書【一戸建ての木造住宅】

性能表示事項	確認項目	設計内容説明欄		設計内容確認欄	
		項目	設計内容		記載図書
温熱環境・エネルギー消費量等級	5-2 一次エネルギー消費量等級	地域の区分	地域の区分 地域	仕様書	
		一次エネルギー消費量	適用する基準 一次エネルギー消費量性能基準(計算) 一次エネルギー消費量仕様基準 選択した基準に応じて、以下の項目に入力してください	仕様書 計算結果表 平面図 立面図	
		<b>一次エネルギー消費量性能基準(計算)</b>			
		居室の面積	・ 合計の床面積 ・ 主たる居室 ・ その他の居室	一次エネルギー消費量 計算結果表による	
		一次エネルギー消費量	・ 基準一次エネルギー消費量 ・ 設計一次エネルギー消費量 ・ 床面積当たりの一次エネルギー消費量	一次エネルギー消費量 計算結果表による	
		評価書に記載する(等級5の場合のみ)			
		設備機器等の仕様	一次エネルギー消費量計算結果表による		
		<b>一次エネルギー消費量仕様基準</b>			
		適用条件	・ 外皮性能 5-1の等級4の基準に適合(結露発生防止対策を除く) 外皮仕様基準に適合		
		暖房設備 (8地域を除く)	・ 単位住戸全体を暖房する方式 ダクト式セントラル空調機であって、ヒートポンプが熱源		
			・ 居室のみを暖房する方式		
			1~4地域		
			連続運転	石油熱源機を用いた温水暖房用パネルラジエーターであって、JIS S3031に規定する熱効率が83.0%以上かつ、配管に断熱被覆あり	
			間歇運転	密閉式石油ストーブ(強制対流式)であって、JIS S3031に規定する熱効率が86.0%以上	
			5~7地域		
		連続運転	ガス熱源機を用いた温水暖房用パネルラジエーターであって、JIS S2112に規定する熱効率が82.5%以上かつ、配管に断熱被覆あり		
		間歇運転	ルームコンディショナーであって、JIS B8615-1に規定する暖房能力を消費電力で除した数値が、 $-0.321 \times \text{暖房能力(KW)} + 6.16$ 以上		
		定められた仕様と同等以上の評価			
		冷房設備	・ 単位住戸全体を暖房する方式 ダクト式セントラル空調機であって、ヒートポンプが熱源		
			・ 居室のみを暖房する方式		
間歇運転	ルームコンディショナーであって、JIS B8615-1に規定する冷房能力を消費電力で除した数値が、 $-0.504 \times \text{冷房能力(KW)} + 5.88$ 以上				
定められた仕様と同等以上の評価					
換気設備	全般換気設備の比消費電力(熱交換換気設備を採用する場合は、比消費電力を有効換気量率で除した値)が、換気回数0.5回以下の場合において $0.3(W/(m^3/h))$ 以下				
定められた仕様と同等以上の評価					
照明設備	非居室に白熱灯を採用しない				
定められた仕様と同等以下の性能の照明設備を採用しない					
給湯設備	1~4地域				
	石油給湯機	石油給湯機であって、JIS S2075に基づくモード熱効率が81.3%以上			
	5~8地域				
	ガス給湯機	ガス給湯機であって、JIS S2075に基づくモード熱効率が78.2%以上			
定められた仕様と同等以上の評価					

現金取得者向け新築対象住宅証明書発行サービス  
設計内容説明書【一戸建ての木造住宅】

**H28年4月1日以降の新規申請では、使用することができませんのでご注意ください**

性能表示事項	確認項目	設計内容説明欄			設計内容確認欄
		項目	設計内容	記載図書	
5-1 断熱等性能等級  温熱環境・エネルギー消費量に関すること	地域区分	地域区分	地域	仕様書	仕様書 平面図 矩計図 計算書 部位詳細図
	躯体・開口部の断熱性能等	適用する基準	<input type="checkbox"/> 建築主等判断基準 <input type="checkbox"/> 設計施工指針(本則) <input type="checkbox"/> 設計施工指針(附則5) 選択した基準に応じて、以下の項目に入力してください		
		<b>建築主等判断基準・設計施工指針(本則)</b>			
	外皮平均熱貫流率等	外皮平均熱貫流率等	・ 外皮平均熱貫流率(UA値) 設計値    UA値計算書による 評価書に記載する(等級4の場合のみ)		
		冷房期の平均日射熱取得率	・ 冷房期の平均日射熱取得率(A値) 設計値    A値計算書による 評価書に記載する(等級4の場合のみ)		
	<b>設計施工指針(附則5)</b>				
	躯体の熱貫流率又は断熱材の熱抵抗	適用条件	・ 開口部比率 (    )		
		屋根	・ 断熱材の施工方法 <input type="checkbox"/> 充填断熱工法 <input type="checkbox"/> 外張断熱工法又は内張断熱工法		
			(    ) (    mm) 断熱材の熱抵抗値 (    ) $m^2 \cdot K/W$ 部位の熱貫流率 <sup>2</sup> (    ) $W/m^2 \cdot K$		
		天井	(    ) (    ) (    mm) 断熱材の熱抵抗値 (    ) $m^2 \cdot K/W$ 部位の熱貫流率 <sup>2</sup> (    ) $W/m^2 \cdot K$		
			(    ) (    ) (    mm) 断熱材の熱抵抗値 (    ) $m^2 \cdot K/W$ 部位の熱貫流率 <sup>2</sup> (    ) $W/m^2 \cdot K$		
		壁	(    ) (    ) (    mm) 断熱材の熱抵抗値 (    ) $m^2 \cdot K/W$ 部位の熱貫流率 <sup>2</sup> (    ) $W/m^2 \cdot K$		
(    ) (    ) (    mm) 断熱材の熱抵抗値 (    ) $m^2 \cdot K/W$ 部位の熱貫流率 <sup>2</sup> (    ) $W/m^2 \cdot K$					
床		外気に接する部分 (    ) (    mm) 断熱材の熱抵抗値 (    ) $m^2 \cdot K/W$ 部位の熱貫流率 <sup>2</sup> (    ) $W/m^2 \cdot K$			
		その他の部分 (    ) (    mm) 断熱材の熱抵抗値 (    ) $m^2 \cdot K/W$ 部位の熱貫流率 <sup>2</sup> (    ) $W/m^2 \cdot K$			
・ 床面積5%以下の外気に接する床規定の適用 <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
土間床等の外周部	外気に接する部分 (    ) (    mm) 断熱材の熱抵抗値 (    ) $m^2 \cdot K/W$ 部位の熱貫流率 <sup>2</sup> (    ) $W/m^2 \cdot K$				
	その他の部分 (    ) (    mm) 断熱材の熱抵抗値 (    ) $m^2 \cdot K/W$ 部位の熱貫流率 <sup>2</sup> (    ) $W/m^2 \cdot K$				

現金取得者向け新築対象住宅証明書発行サービス  
設計内容説明書【一戸建ての木造住宅】

**H28年4月1日以降の新規申請では、使用することができませんのでご注意ください**

性能表示事項	確認項目	設計内容説明欄			設計内容確認欄															
		項目	設計内容	記載図書																
温熱環境・エネルギー消費量に関すること 5-1 断熱等性能等級	躯体・開口部の断熱性能等	<b>設計施工指針(附則5)</b>			仕様書 試験成績書 平面図 矩計図 建具詳細図															
		開口部の断熱性能等	<ul style="list-style-type: none"> <li>開口部比率の区分 区分(い) 区分(ろ) 区分(は)</li> <li>開口部の熱貫流率(U値) ( W/m<sup>2</sup>K) 仕様U値 計算U値 併用</li> <li>2%緩和適用(窓のみ対象) あり</li> <li>開口部の日射遮蔽仕様 4%緩和適用(天窗以外の窓のみ対象) あり</li> </ul> <p>建具の種類若しくはその組合せ又は付属部材(2)、ひさし、軒等(3)の設置</p>																	
	結露防止	<b>建築主等判断基準・設計施工指針(本則)・設計施工指針(附則5)</b>			仕様書 試験成績書 平面図 矩計図 計算書															
	結露の発生防止対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>防湿層(対策の有無と部位を記入してください。) あり ( 屋根 天井 外壁 外気に接する床 ) ( ) なし ( 屋根 天井 外壁 外気に接する床 ) ( )</li> <li>通気層 あり ( 屋根 外壁 バルコニー ) なし ( 屋根 外壁 バルコニー ) ( )</li> <li>防風層 あり ( 屋根 外壁 ) ( ) なし ( 屋根 外壁 ) ( )</li> </ul>																		
		<p>透湿抵抗比の計算により、防湿層・通気層・防風層を省略する場合は記入して下さい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>透湿抵抗比</li> </ul> <table border="1"> <thead> <tr> <th>部位</th> <th>室内側透湿抵抗R<sub>i</sub> (m<sup>2</sup>hmmHg/g)</th> <th>外気側透湿抵抗R<sub>o</sub> (m<sup>2</sup>hmmHg/g)</th> <th>透湿抵抗比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	部位	室内側透湿抵抗R <sub>i</sub> (m <sup>2</sup> hmmHg/g)	外気側透湿抵抗R <sub>o</sub> (m <sup>2</sup> hmmHg/g)	透湿抵抗比													
部位	室内側透湿抵抗R <sub>i</sub> (m <sup>2</sup> hmmHg/g)	外気側透湿抵抗R <sub>o</sub> (m <sup>2</sup> hmmHg/g)	透湿抵抗比																	

現金取得者向け新築対象住宅証明書発行サービス  
設計内容説明書【一戸建ての木造住宅】

**H28年4月1日以降の新規申請では、使用することができませんのでご注意ください**

性能表示事項	確認項目	設計内容説明欄			設計内容確認欄	
		項目	設計内容	記載図書		
温熱環境・エネルギー消費量に関すること	5-2 一次エネルギー消費量等級	地域区分	地域区分	地域	仕様書	
		適用する基準	一次エネルギー消費量計算(建築主等判断基準) 設計施工指針(附則6)		仕様書 計算結果表 平面図 立面図	
		<b>一次エネルギー消費量計算(建築主等判断基準)</b>				
		居室の面積	・ 合計の床面積 ・ 主たる居室 ・ その他の居室	一次エネルギー消費量 計算結果表による		
		一次エネルギー消費量	・ 基準一次エネルギー消費量 ・ 設計一次エネルギー消費量 ・ 床面積当たりの一次エネルギー消費量 評価書に記載する(等級5の場合のみ)	一次エネルギー消費量 計算結果表による		
		設備機器等の仕様	一次エネルギー消費量計算結果表による			
		<b>設計施工指針(附則6)</b>				
		適用条件	・ 外皮等面積の合計 / 床面積の合計 ( ) ・ 外皮性能 5-1の等級4の基準に適合(結露発生防止対策を除く) 設計施工指針附則5に適合			
		暖房設備 (8地域を除く)	・ 単位住戸全体を暖房する方式 ダクト式セントラル空調機であって、ヒートポンプが熱源			
			・ 居室のみを暖房する方式			
			1~4地域			
			連続運転	石油熱源機を用いた温水暖房用パネルラジエーターであって、JIS S3031に規定する熱効率が83.0%以上かつ、配管に断熱被覆あり		
			間歇運転	密閉式石油ストーブ(強制対流式)であって、JIS S3031に規定する熱効率が86.0%以上		
			5~7地域			
		連続運転	ガス熱源機を用いた温水暖房用パネルラジエーターであって、JIS S2112に規定する熱効率が82.5%以上かつ、配管に断熱被覆あり			
		間歇運転	ルームコンディショナーであって、JIS B8615-1に規定する暖房能力を消費電力で除した数値が、 $-0.321 \times \text{暖房能力(KW)} + 6.16$ 以上			
		定められた仕様と同等以上の評価				
		冷房設備	・ 単位住戸全体を暖房する方式 ダクト式セントラル空調機であって、ヒートポンプが熱源			
			・ 居室のみを暖房する方式			
			間歇運転	ルームコンディショナーであって、JIS B8615-1に規定する冷房能力を消費電力で除した数値が、 $-0.504 \times \text{冷房能力(KW)} + 5.88$ 以上		
定められた仕様と同等以上の評価						
換気設備	全般換気設備の比消費電力(熱交換換気設備を採用する場合は、比消費電力を有効換気量率で除した値)が、換気回数0.5回以下の場合において $0.3(W/(m^3/h))$ 以下					
定められた仕様と同等以上の評価						
照明設備	非居室に白熱灯を採用しない					
定められた仕様と同等以下の性能の照明設備を採用しない						
給湯設備	1~4地域					
	石油給湯機であって、JIS S2075に基づくモード熱効率が81.3%以上					
	5~8地域					
	ガス給湯機であって、JIS S2075に基づくモード熱効率が78.2%以上					
定められた仕様と同等以上の評価						

現金取得者向け新築対象住宅証明書発行サービス  
設計内容説明書【一戸建ての木造住宅】

**H27年4月1日以降の新規申請では、当該基準は使用することができませんのでご注意ください**

性能表示 事項	確認 項目	設計内容説明欄			設計 内容 確認欄	
		項目	設計内容	記載図書		
5 温熱環境	5-1 省エネルギー 対策等級 ( )地域	適用する 基準	熱損失 係数等 の基準	熱損失係数(Q値)の基準に適合している	仕上表 計算書	
				夏期日射取得係数(μ値)計算を行っている		
				窓の夏期日射侵入率( )値)基準に適合している		
				夏期日射に関する建具等の基準に適合している		
			熱貫流率 等の基準	断熱構造とする部分の基準に適合している		
				・ 躯体の断熱		熱貫流率
		・ 開口部の断熱	熱貫流率	建具等基準		
		・ 開口部等の日射	夏期日射侵入率	建具等基準		
			夏期日射取得係数			
			トレードオフ規定等の適用 ( )			
緩和の適用	開口部の断熱(2%緩和)	開口部等の日射(4%緩和)				
結露防止 対策	繊維系断熱材 防湿層 の設置 通気層 の設置	・ 繊維系断熱材等の使用( )有 ( )無 ( )				
		・ 防湿層の設置 ( )有 ( )無 ( ) 除外規定適用 ( )				
		・ 通気層の設置 ( )有 ( )無 ( )				
		・ 防風層の設置 ( )有 ( )無 ( ) 除外規定適用 ( )				
認定書等 を活用	種別	型式	認証	特認	認定書	
	認定番号	( )				